

40. 健常成人におけるサイトメガロウイルス感染症についての検討

研究の概要

サイトメガロウイルス(CMV)感染症は、CMVの初感染、再感染あるいは再活性化によって起こります。健常成人におけるCMV感染症は、伝染性単核症様の症状を呈し、大半は対症療法で軽快しますが、稀に腸炎、溶血性貧血、血小板減少、脳炎といった重篤な病態を呈することがあります。また、我が国の成人におけるCMV抗体保有率が低下しており、健常成人におけるCMV感染症の増加が予想されます。易感染宿主におけるCMV感染症に関しては、多数の報告がありますが、健常成人においては、まとまった報告が少ないのが現状です。

研究の目的と方法

今回の研究は、健常成人におけるCMV感染症の臨床像を明らかにすることを目的とします。

本研究では、2013年1月1日～2017年12月31日に国立病院機構熊本医療センターを受診された患者さまのうち、16歳以上で、伝染性単核症様の症状を有し、CMV-IgM陽性である方を対象としています。日常診療で得られたデータ（年齢、性別、検査内容、検査値、最終診断、治療状況、転帰）を電子カルテから集計いたします。

本研究の参加について

これにより、患者さまに新たな検査や費用の負担が生じることはありません。また、研究で扱う情報は、個人が特定されない形で厳重に扱います。ご自身のデータを本研究に使わないでほしいと希望されている方、その他研究に関してご質問がございました際は、末尾の問い合わせまでご連絡ください。

調査する内容

本研究は、新たに試料・情報を取得することではなく、既存カルテ情報のみを用いて実施する研究です。研究対象者（患者さま）の個人情報（氏名、住所、電話番号、カルテ番号など）は、記載せず、対応表を作成して管理しますので、個人情報は特定されません。

調査期間

研究期間：2018年12月1日～2018年3月31日（調査対象期間：2013年1月1日～2017年12月31日）

研究成果の発表

調査した患者さまのデータは、集団として分析し、学会や学術論文で発表いたします。また、個々の患者さまのデータを発表するときも、個人が特定されることはありません。

研究代表者

総合診療科 辻 隆宏

当院における研究責任者

総合診療科 辻 隆宏

問い合わせ先

総合診療科 辻 隆宏

TEL: 096-353-6501